

いつでモ～どこでモ～現場見学！

学校牛乳ができるまで



番外編

沖縄県学校給食会

の役割について

沖縄県学校給食会とは…

沖縄県内すべての幼稚園・小中学校・定時通信制学校の児童生徒を対象に、安全性を確保した学校給食用物資を安定供給し、あわせて食育の推進支援と学校給食の普及充実を図ることを目的として設立された組織です。

安心安全でおいしい学校給食を支え、子どもたちの健康推進のために欠かせない存在です。

主な役割

同一規格

同一価格



牛乳代金の委任事務

学校牛乳は県内全地域で同一規格・同一価格で供給されています。

沖縄県が地域ごとに入札を行い、決定した供給価格を加重平均して基準単価を決定します。学校給食会はその価格をもとに、牛乳代金の徴収および各供給業者への支払いなどの精算業務を行っています。



抜き取り検査

学校給食会は、安心安全な学校給食を支えています。取扱物資について、品質検査を実施するほか、学校や調理場からの依頼検査、衛生管理についての助言、衛生講習会の開催、加工委託工場に対する巡回指導などを行っています。牛乳については、年に3回、抜き取り検査を実施しています。

